

2017年9月9日

教育企画委員会活動報告

教育企画委員長 九州大学 原 一広

2017年 第78回応用物理学会秋季学術講演会における教材展示、応用物理学会将来基金募金活動

2017年第78回応用物理学会秋季学術講演会(福岡国際会議場・国際センター・福岡サンパレス)開催中の9月5~7日の3日間、北海道、東北、東海、関西、中国四国、九州(各支部)、関東地区(応用物理教育分科会)の各地区で実施あるいは実施予定のリフレッシュ理科教室の為に企画作製した教材を展示ホール(国際センター)入口に設けられた展示ブースにおいて展示し、リフレッシュ理科教室の実施をおこなっている関係者が分担して説明を行った。好評をいただいているこれまでの教材に加え、新たに関西地区より、原子間力顕微鏡検出光学系を用いたオリジナル実験キット(12月の教員対象講座で利用予定)の展示が行われた。また関東地区からも、夜空の星座を見ながら早見盤から投影された星座像との比較を行う事ができる投影型星座早見盤の新たな出展があった。さらに中国四国支部から、手回し発電機と抵抗の異なるヒーター線を用い、ヒーター線の直列・並列接続時における発泡スチロールが切れる速さの違いから発熱量を実感させる、シンプルではあるが教育効果の高い教材の出展があった。この様な新たな教材の展示もあり、ブースに立ち寄り自ら動作させてみて大変興味を持つ参加者が多くあった。その際、リフレッシュ理科教室活動に対する励ましの言葉があり、リフレッシュ理科教室の活動が会員から支援されている事が実感された。加えて、保立会長をはじめとする多くの方々、またこの活動に共感した学生からもリフレッシュ理科教室活動への支援として「応用物理学会将来基金募金」へのご寄付をいただき、その延べ口数は64.3口(64,300円)となった。



※リフレッシュ理科教室教材展示・説明にご協力いただいた方々（敬称略）

雨宮嘉照（広島大学）、池田浩也（静岡大学）、荻野明久（静岡大学）、小澤祐市（東北大学）、
小野寺敏幸（東北工業大学）、熊野英和（新潟大学）、香野淳（福岡大学）、
篁耕司（旭川工業高等専門学校）、田中功（山梨大学）、西山貴史（福岡大学）、
林 慶（東北大学）、平松信康（福岡大学）、藤城武彦（東海大学）、
細川陽一郎（奈良先端科学技術大学院大学）、堀江雄二（鹿児島大学）、山田真司（広島大学）、
横山新（広島大学）、広島大学横山研の学生の皆さん、米田稔（岡山理科大学）、
原一広（九州大学）